



実りの秋へ2学期のスタート

7月上旬の台風11号による臨時休校の補充措置として1日前倒しし、本年度2学期始業式は8月27日(木)に実施しました。

6日の登校日以来、大きな事件、事故もなく生徒はほぼ全員が元気に体育館に集合。校歌斉唱に続く永石校長からの式辞では、3年生には、自分



脇本特活部長(左)からは、国体に出場する1年赤田さんの紹介、西村生指部長(右)からは、「序盤・中盤・終盤」というスポーツの試合展開パターンを引き合いに「2学期の大切さ」が述べられました。



の可能性を信じて進路決定に挑んでほしいこと、様々な学校行事に苦勞しながら取り組むことで達成感が得られること、また日頃の営みが学校の特色となり、さらにその特色が学校の伝統に変わってゆくということなどが述べられました。

JRきのくに線不通による代替バスの運行スケジュール上、始業時間を8:50にスライドし午前中を短縮校時とするなど、環境的な不安定感はありませんでしたが、節目としての始業式を通して改めて気を引き締め直した全校生徒が、実り豊かな秋の充実期へ向けしっかりと学校生活をリスタートさせました。

ちなみに本校は、3年生への就職・進学指導をより充実させるべく、近隣公立校よりも夏休みを1週間遅く設定しています。本年度の夏休みは7月25日～8月26日まででした。



第1回学校評議員会開催。

～地域に開かれた新翔高校であるために～

9月15日(火)午後、5名の評議員の参加をいただき、本年度第1回学校評議員会を開催しました。

協議に先立つ公開授業では、足早にはありませんでしたが、5時間目に展開中の全クラスの授業を参観、生徒達の日々の授業への取り組みの様子の一環を見ていただきました。

その後は応接室に場所を移し、学校側からはおもに進路指導面と生活指導面から新翔高校の現状や課題を報告。

評議員の方々からは「生徒達がたいへん落着いて授業を受けられている」といった評価をいただく一方、「地域との結びつきを強

めるためにも、ボランティア活動等もふくめた意欲的な活動を」といった今後の課題など、生徒のあり方や学校運営等について貴重なご意見を様々な角度からいただきました。

地域に開かれた新翔高校で在り続けるよう、いただいた貴重なアドバイスを今後活かしていきたいと思っております。参加いただいた評議員の皆様方、お忙しい中ありがとうございました。

なお第2回評議員会は来年2月に実施を予定しています。



新翔高校学校評議員 (敬称略)

- | | |
|------------|-----------|
| 伊藤 算志 (新田) | イトー株式会社 |
| 勢古 啓子 (新田) | ラフリーハウスサチ |
| 中平 潤 (新田) | 新自由金庫健枝店 |
| 西 哉素史 | 香梅堂 |
| 濱口 太史 | 紀南ビジネス |
| 前田 道春 | 佐野役員 |

2年総合的な学習の時間「キャリアアップ」の全貌

2年生が「総合的な学習の時間」で夏休みをにかけて取り組んだ「**キャリアアップ**」の単元学習が9月14日の学年発表会をもって修了しました。6つのコースに分かれて全員で取り組んだその学習内容全体について、改めて振り返ります。



22名参加。1年生でのインターンシップ（全員参加）を受け継ぐ形でさらに勤労観や職業観を高めるために設定しました。夏休みを利用して3日間しっかりとそれぞれの受け入れ先で実習を積みました。

24名参加。三重県鈴鹿市にある

【主な受け入れ先】新宮市役所/みくまの農業協同組合/レモンの部屋/南海堂/ローソン/杵屋/モンイマージュ/白梅保育園/boy ext/ウォルベックス/森林組合松本林業 山林部/他



73名参加。上級学校に足を運び、教育環境、施設設備、カリキュラム、教育内容等に直接触れることで、単に「情報」を得るだけでなく、進学意識と学習意欲の一層の向上につながるものとして設定しました。

【主な訪問先】大阪商業大学/大阪芸術大学/和歌山信愛女子短期大学/帝塚山大学/日本体育大学/電波学園/白鳳はまゆう病院（画像）/大原学園/近畿コンピュータ学園専門学校/他

本田技研工業株式会社さんを一日訪問させていただきました。日本が世界に誇る自動車メーカーの一つである本田技研さんを、工場見学を中心にしっかりと職場体験。その製造過程を通して最先端の自動車テクノロジーを目の当たりにしつつ、環境への取組等も含め、「HONDAの世界基準」を十二分に体感することができました。



職場見学

インターンシップ

オープンキャンパス

2年生

総合的な学習の時間「キャリアアップ」

自然探訪スクール

ボランティアスクール

防災・救命講座

5名参加。

地元熊野の豊かな自然に親しみつつ、その営みを学び、郷土を愛する精神を養うことを目的として、「熊野学講座」自然探訪スクール（熊野学研究会自然部会、新宮市教育委員会、財団法人熊野体験州協会主催）へ参加しました。参加したのは本年度全9回実施される第32回「自然探訪スクール」のうち、8月2日の第4回「潮岬の磯の生き物」講座。天候にも恵まれ、串本の海の自然を満喫しながら、その恵みとも言える磯の生物たちをしっかりと観察、充実しフィールドワークデーとなりました。

18名参加。

本校キャリア実習室にて「防災講話～災害に備える」、「救急救命講習（画像）」、「昼食をはさんで「搬送法・応急手当」の3講座を実施。新宮市防災対策課、新宮市消防本部からそれぞれ講師をお招きし、スライドや実演を通してわかりやすく防災、救命について講義をいただきました。

11名参加。

職業間・勤労観だけでなく、人としてのあり方、生き方を見つめなおし、進路決定に役立てていくという趣旨で設定されたボランティアコース。ボランティアスクールでは74名の中高生に交じて3日間の活動とまとめ発表を行いました。保育園、高齢者福祉施設、支援学校等それぞれの場所で、小さな子ども達、高齢者の方々、ハンディキャップのある方々など様々な「人」との関わりを通して「人が支えあうこと」の大切さを改めてしっかりと学んできました。



【主な受け入れ先】三輪崎保育園/みくまの支援学校/黒潮園/温泉ハウスくまの/他

9月の新刊ギャラリー

本館玄関（事務室前）に今月展示されている美術部のみなさんの力作を紹介いたします。あくまでも紙面上の仮の紹介ですので、ぜひ直接にリアル画をご鑑賞下さい。



新翔から国体へ

9月26日に開幕する、国民のスポーツの祭典、第70回国民体育大会（紀の国わかやま国体）に、本校からボウリング競技少年女子の部で1年1組赤田稀歌（まれか）さん、ラグビーフットボール成年男子の部で保健体育科の得津翔平先生が出場します。

両選手とも、8月末に和歌山市のビッグホールで行われた県選手団壮行会で、和歌山県代表選手団の一員として県民の方々から大きな激励を受けました。また赤田選手は開幕直前9月17日の新宮

市選手壮行会でも、田岡市長さんをはじめ関係の方々からも熱い応援をいただきました。

赤田選手は本校の部活動にはないボウリング競技に小学生の頃から地元クラブチームで勤しみ、関西はもとより全国でも上位を狙える力をつけてきました。また得津先生は毎日の保健体育の授業や本校ラグビー部の指導を熱心にこなしつつも、県代表チームの一員として自身をしっかりと鍛錬されてきました。4年ぶりに地元開催となったわかやま国体でのこの二人の新翔アスリートのベストパフォーマンスに大いに期待したいと思います。それぞれの競技内容や大会への意気込みをまとめてもらいました。



9/17 新宮市選手壮行会



8/30 和歌山県選手団壮行式

1年1組 赤田 稀歌さん ボウリング競技少年女子

●ボウリング歴や始めたきっかけ、練習内容などを教えてください。

「小学校の時の夏休みの体験ボウリングがきっかけでボウリングを始めました。最初は週2回でしたが、それが4回になりました。東宝ボールで週4回、レーンに向かって何回も何回もボールを投げて、自分のフ

ームを確認し、よりストライクが出るように練習しています」

●ボウリング競技の魅力・楽しさとは？

「ストライクが続いてスコアが良くなるのが楽しいし、頑張れます」

●国体に向けて意気込みをお願いします。

「国体までもうちょっとなので、今まで練習してきたことを100%発揮できるように頑張りたいと思うし、後悔しないように楽しく頑張りたいと思います」



校長室で永石校長(左)より激励を受けた赤田さん。右はクラス担任の岩倉先生。



ボウリング競技 紀の川ボウル (岩出市) 9/27(日)~10/2(金)

ラグビーフットボール サンナンタンランド(串本町) 10/2(金)~10/4(日)



保健体育科 得津 翔平先生 ラグビーフットボール成年男子



●自身のラグビー歴、始めたきっかけ、ポジション等を教えてください。

「高校からラグビーを始め、現在に至る。はじめたきっかけは、ただ単純に興味本位です。小・中学にはなく、あまりやったことのないスポーツだったので始めました。ポジションはフォワード全般。大学ではプロップでした」

●ラグビーの魅力、楽しさとは？

「足の遅い者、速い者、体の大きい、小さいなど関係ありません。様々なポジションがあり、それぞれの役割があります。したがって誰もが輝けるスポーツ。それがラグビーの魅力だと思います」

●ラグビー部指導のモットーは？

「今年は自分たちで考えること、またそれを行動に移す、いわゆる『自主性』をつけるための指導を行っています。攻め方などを考えさせる、それを途中で辞めない、投げ出さないこと。一度必ず部員で実践することを心がけています。うまくいかないことも不安や不満がたまることもあると思いますが、子供達にとってはそれもまたよい経験。技術だけでなく心も成長してもらいたいです」

●国体に向けて意気込みをお願いします。

「まだ国体の試合に出られるかどうかはわかりません。試合に出て活躍できるように一回一回の練習や自主トレーニング、日々の生活を大事にしたいと思います」

国体おもてなし準備完了

書道部と美術部がコラボして完成させた**紀の国わかやま国体歓迎の幟（のぼり）**が国体開幕の前に、女子サッカー会場であるヤタガラスサッカー場の周辺に設置され、代表チームのおもてなし準備が完了しました。

書道部顧問和田眞先生揮毛による格調高い47都道府県名と美術部制作によるカラフルな各地域を代表する特産物が、美しくもあてやか

にハーモニーを醸しだし、試合会場の歓迎ムードも一気に上昇。大会開催中にぜひ47都道府県の歓迎幟を直接体験してみてください。

また早くから各クラスに協力をお願いしていた千羽鶴も最終的に三千羽以上が完成。開幕の前に新宮市に改めて収めることができました。準備作業に関わってくれた生徒のみなさん、本当にありがとうございました。



後期新生徒会長・副会長決定 新翔NEWリーダーによる生徒会活動がスタート

9月10日（木）6限、体育館にて後期生徒会役員改選の立ち会い演説会と信任投票が行われ、新生徒会長として2年池尻泰基君が、副会長として2年星山瑞希さんと2年峯本杏里さんの二名がそれぞれ就任することになりました。

この日全校生徒が集合し行われた臨時生徒総会では、まず前期生徒会長の小西君、副会長岡部さん、安井さんがひとりずつ前期の活動のまとめとして最後のスピーチをし次期役員さんへバトンタッチ。続いて新たに生徒会長に立候補していた2年2組池尻君が「学校行事を盛り上げ活性化するために規律やルールを普段か

**新生徒会長
池尻 泰基君**

**新副会長
峯本 杏里さん**

**新副会長
星山 瑞希さん**



らしっかりと守ろう」、副会長候補の星山さんは「いごちのよい楽しい学校に」、同じく副会長候補 2年4組峯山さんは「今まで以上に明るく元気な学校に」というそれぞれのスローガンをしっかりとスピ

ーチに織り込んで全校生徒に訴えかけました。その後各ホーム

ルーム教室で行われた信任投票の結果、全学年から大多数の信任を得て、3名がそれぞれ見事に当選しました。

学校行事が目白押しとなる後期、生徒主体のさらに充実した学校生活を送れるようしっかりと生徒全体をリードしていってみたいと思います。

10月の行事予定

国体終了後はいよいよ**体育祭**へ向けての取り組みがスタートします。成功に向けて、一人一人の力を結集して「チーム新翔」を盛り上げていきましょう。

日	曜	行 事	国 体	備 考	日	曜	行 事	備 考
1	木	夏・冬服両用期間（～31日まで）	カ		16	金	第9回体育祭（雨天順延時は金の授業）	
2	金		カ		17	土		
3	土		カ		18	日		
4	日		カ		19	月	体育祭雨天順延時の振替休日	
5	月	夏冬服両用期間（～31日） 6限体育祭ブロック集会			20	火		
6	火		閉会式		21	水		
7	水	40分×6限、7限ブロック練習 ●図書館一般開放			22	木	6限文化祭クラス企画	
8	木	40分×5限、5限服装頭髪点検(45分)、7限ブロック練習			23	金		
9	金	40分×6限、7限ブロック練習			24	土		弓道新人大会会場
10	土				25	日		弓道新人大会会場
11	日			新宮秋祭り	26	月	5・6限2年総学進路別講演会	
12	月	体育の日			27	火		
13	火	40分×6限、7限ブロック練習			28	水	●図書館一般開放日	
14	水	40分×6限、7限ブロック練習			29	木	1年防災スクール（3～5限） *3限6限入替	
15	木	体育祭予行（午前：総合練習、午後：準備）			30	金		
					31	土		

登下校指導